



1 2 8—D ヘッドライトキット 取扱説明書

商品番号 : 09—03—0733
適応車種 : 12Vモンキー・ゴリラ
: モンキー(FI)
(TAKEGAWAφ27フロントフォーク装着車)
フレーム番号 : Z50J—1300017~
: AB27—1000001~1899999
: AB27—1900001~
6Vバルブを別途ご用意頂ければ、6V車にも使用可能です。

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～ 特 徴 ～

- 当社製φ27フロントフォークキットを取り付けたモンキー・ゴリラ専用のヘッドライトキットです。
- 取り付けには取り付け幅128mm用のヘッドライトステーが別途必要です。(商品番号: 09—03—008)
ヘッドライトステーキット(商品番号: 09—03—0014)でも取り付け可能ですが、取り付け出来る箇所が制限されますので上記の商品をお勧めします。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
配線コネクタや、ソケット部に水分が入り込んだ場合、ショートする恐れがあります。雨天中の走行や洗浄時は、配線部に水が掛からないように注意して下さい。
バルブの交換時は熱によりやけどする恐れがありますので、冷間時に交換を行なって下さい。
性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。また、修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

注意 この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- ・このヘッドライトの規定バルブはTB7 12V30W/30Wです。バルブを交換される場合は、必ずTB7 12V30W/30Wのバルブを使用して下さい。(ヘッドライトが破損する原因となります。)

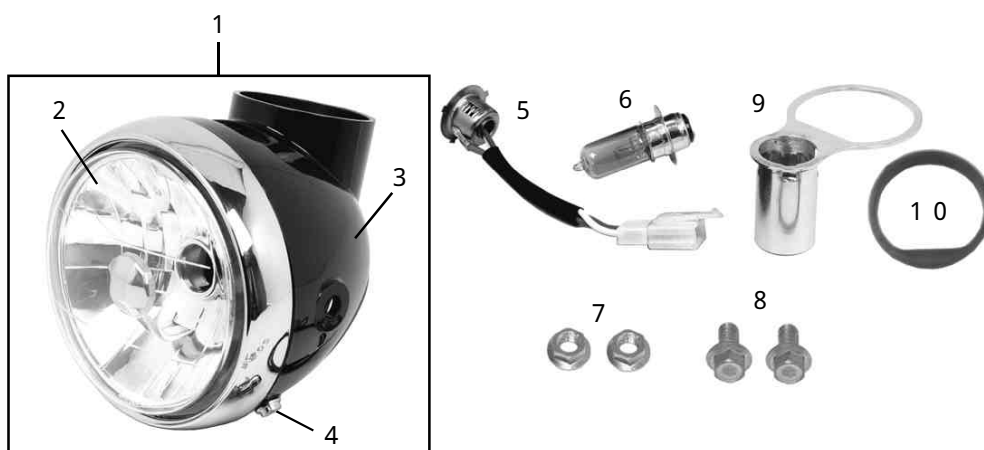
注意 ハロゲン電球は一般白熱電球に比べ、非常に高温になります。この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

- ・電球のガラス部分を素手で触った場合、ガラス表面に手の油分や汚れが原因で、焦げが発生し寿命が短くなります。汚れてしまった場合は、アルコールで拭き取って下さい。
- ・ヘッドライトを点灯させた状態で長時間停車(走行風で冷却されない状態)しますと、レンズ部やソケット部が高温になり、変形する恐れがあります。
- ・白熱電球に比べ、瞬間的な過電流に構造上弱いという欠点があります。車種により始動時、空吹かし時などに瞬間的に電圧が異常に高くなる事があり、白熱電球で耐えられた場合でも球切れを起こす可能性があります。
- ・落としたり、ぶついたり等した電球を使用しないで下さい。使用中に破損する恐れがあります。
- ・電球のガラス部分を塗装しないで下さい。

警告 この内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ハロゲンバルブは、布・紙等で覆ったり、発火する物には近づけないで下さい。(火災の恐れがあります。)

～ 商 品 内 容 ～



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入 数
1	ヘッドライトユニット A S S Y .	1	3 3 1 0 0 - G F L - T 0 0	1
2	ヘッドライトユニット C O M P .	1		
3	ヘッドライトケース C O M P .	1		
4	ケーススクリー 5mm	2	0 0 — 0 9 — 0 0 2 0	4
5	ショートソケット	1	3 3 1 3 0 - 1 8 1 - T 0 0	1
6	ハロゲンバルブ T B 7 12V30 / 30W	1	0 9 - 0 3 - 0 1 0 4	1
7	フランジナット M8	2	0 0 — 0 0 — 0 2 7 5	6
8	フランジ6角ボルト 8 × 2 0	2	0 0 — 0 0 — 0 2 1 1	4
9	ステー C O M P .	1	3 7 2 0 0 — G F L — T 0 0	1
1 0	スピードメータークッション	1	3 7 3 0 5 — 1 8 1 — T 0 0	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。

あらかじめご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

● 取り付け作業には、フロントフォーク脱着作業等を伴います。

作業は水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させ、十分な準備を行った上で安全に注意しながら行って下さい。

1. ご使用のフロントフォークキットの取扱説明書を参照し、左右のフロントフォークをトップブリッジから抜きます。
2. 別途用意して頂いたヘッドライトステーキットより、L./R.ヘッドライトステーをL.フロントフォークとR.フロントフォークにそれぞれ通します。
ヘッドライトステーのL./R. はロゴの向きで区別があります。
3. フロントフォークを元通り組み付けます。
4. 取り付けしたヘッドライトステーに、ヘッドライトステーの取扱説明書を参考にボタンヘッドソケットスクリー・プレーンワッシャ 6mm・スプリングワッシャ 6mm・6角ナット 6mmを仮付けします。

5. ヘッドライトユニット A S S Y . からケーススクリー 2 本を取り外し、ヘッドライトユニット C O M P . を外します。
キット付属のハロゲンバルブをヘッドライトユニット C O M P . にセットし、ショートソケットを取り付けます。



ハロゲンバルブは指で直接ガラス部分を触らないで下さい。
熱により、バルブ切れの原因となります。触った場合はアルコールで拭き取って下さい。

6. L / R ヘッドライトステーの間に、フランジ6角ボルト8mmをヘッドライトステー外側から通し、ヘッドライトケース内側にフランジナット8mmを取り付け、一旦仮付けします。

この時、ご使用になるウインカーに合せて、ヘッドライトステーキット内のウインカーステーをヘッドライトステーの外側に共締めしておいて下さい。

(当社製ストリームラインウインカーを取り付けられる場合等、ウインカーステーを使用しない場合もあります)。



7. ノーマルヘッドライトよりイグニッションスイッチのコネクタ及びスピードメーターの端子、ケーブルを外しヘッドライトケースから配線類を抜き出します。

8. ノーマルヘッドライトより、インジケータークロメットを取り外し、ヘッドライトケースに取り付けます。



9. ノーマルヘッドライトより取り外したイグニッションスイッチをステアCOMP.に取り付けます。



10. スピードメーターにステアCOMP.、スピードメータークッションの順に取り付けます。

モンキー(FI)の場合は、スピードメータークッションの下にインジケーターステーを取り付けます。



11. 取り外しの逆手順にて、スピードメーターを取り付け、コネクタを接続し配線類をヘッドライトケース内に収めます。



12. ヘッドライトケース内の配線類をヘッドライトユニットが入りやすい様にセットし、ヘッドライトレンズのTOPマークを上向きにセットし、ヘッドライトソケットにコネクタを接続してヘッドライトユニットをスクリュー2本にて取り付けて下さい。

13. ヘッドライトケースの位置と角度を調整し、ヘッドライトステーの6角ナット6mmを少しずつ均等に締め付けます。

規定トルク 6角ナット6mm

: 8 N・m (0.8 kgf・m)

14. 風通しのよい場所でエンジンを始動し、ヘッドライトがHi/Low共に正常に作動するかを確認します。正常に作動しない場合は、バルブ切れやコードの接続不良等が考えられますので再度確認をして下さい。

15. ヘッドライト光軸を確認し、ヘッドライト取り付けボルトを規定トルクで締め付け、ウインカーステーにSTDウインカーを取り付けます。

規定トルク フランジ6角ボルト8mm

: 10 N・m (1.0 kgf・m)

ウインカーマウントボルト

: 8 N・m (0.8 kgf・m)



株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>